

# 弘濟寺がわら版

第11号  
2004年(H16年)  
2月1日発行  
合弘西寺131  
☎ 74-1717  
玉野千枝

新年が明けてあつという間に一ヶ月が過ぎました。

元旦の午前中には、恒例になりつつある甘酒サーブス。この弘濟寺の甘酒を飲むと風邪をひかない?とか。ちようじこの日うち長男風邪をひいていて、お手伝い頂いた笠間さん、ありがとうございました。心え助今年も甘酒飲めずxxxxx。

11日

23日にはうちのお寺の地蔵堂で、新仏さんのお供養が行われました。今年で5回目になるこの初地蔵さん新仏さん以外でも、三年間ご供養される方、参拝にみえる方がチラホラ。知名度があがってきました。気になる方は1月23日の初地蔵さんにお気軽にあいらして下さい。法要に参加された方、お塔婆をあげたい方は、早目にお申し込み下さい。

23日

法要後大黒特製けんちん汁もふるまわれます。板橋のお地蔵さんに負けない様、いいえ勝ち負けではありません。板橋に行く前でも結構ですので、**菩提寺**のお地蔵さんにお立寄り下さい。

◎和尚は、年末に4m以上もあるお堂の屋根の上から落下。しかし、かすり傷1つせず、本人も周囲も驚きでした。お地蔵さんのご加護としか……

境内清掃。当番は荻野中、雨坪、広町、飯沢地区の皆様でした。駐車場上の間伐材の始末、墓地裏のボサ下山の間伐等、とてもすっきりきれいになりました。お疲れ様でした。

真永法雨

(作者不詳)

合せて

拝むと

いうことは

自分の

一番

美しい姿を

お供え

するに



## 本年の厄除け

	前厄	本厄	後厄
女性	昭和62年生 48年生 20年生	昭和61年生 47年生 19年生	昭和60年生 46年生 18年生
男性	昭和56年生 39年生 20年生	昭和55年生 38年生 19年生	昭和54年生 37年生 18年生

弘濟寺ではお不動さんの御宝前において護摩をたいて厄除け祈願を致しております。

祈禱料(おれ付) 5千円  
お問合せ・お申込みは 74-1717 玉野まで

## 大黒のお茶の時間ですよ

私はお団というお菓子が大好きです。正式名称は、清浄歡喜団。奈良時代遣唐使により伝えられ、今尚姿を変えずに現存する唐菓子の一つです。名前も歴史も味もすごい。七種のお香が入っているのでもっと、ものすごいお香の香り。まわりは中国の揚菓子のようになり、中には品の良い小豆あん。うーん神秘的な味。

このお菓子真言宗ではお供物として使われます。京都に行く和尚のお土産で私にはお正月の大事なお菓子となっています。

